

墨田区のお知らせ

No.2048

2022年
(令和4年)

10/1

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容

2・3面…新型コロナウイルス感染症の関連情報等

4～6面…講座・教室・催し・募集

7面…すこやかライフ

8面…つながる すみだ人

ひと、つながる。
墨田区SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>

夢をカタチに!

手間かけて みんなでつくる

すみだの食育



「すみだの食育」イメージ

区では、「みんなが笑顔で楽しい食環境を通じて豊かな人生をおくる」ことをめざし、今年の6月に新たな墨田区食育推進計画を策定しました。基本理念は、「夢をカタチに！手間かけてみんなでつくるすみだの食育」。計画期間は、2022(令和4)年度～2026(令和8)年度の5年間です。今号では、新たな計画の概要と、食育に関する地域の取組等をご紹介します。詳細は、区ホームページからも確認できます。

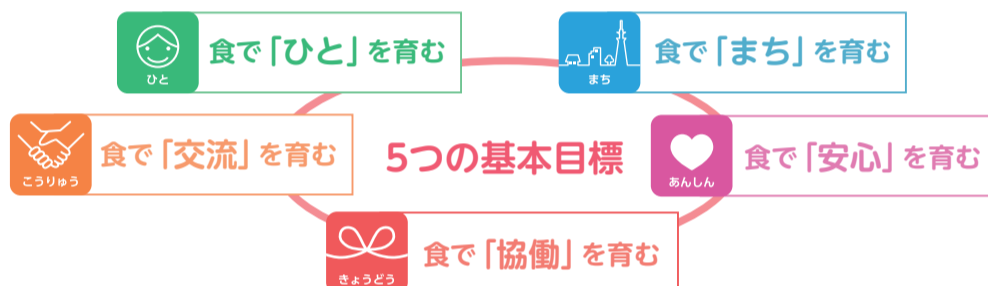
[問合せ] 保健計画課保健計画担当 ☎5608-6517



墨田区食育推進計画の基本目標

食を通じて「ひと・まち・交流・安心・協働」を育む

区では、新たな食育推進計画において、「すみだらしい食育文化」を育む5つの基本目標を掲げています。「食」を通じて、区民の皆さんや地域団体・NPO・事業者・企業・大学等と区が「協働」で食育に取り組んでいきます。



計画のリーディングプロジェクト（基本目標を実現させるための3つの重要項目）

1 多様な人々による「協食」の推進

子どもから高齢者まで多様な人々が集い、料理を一緒に作って食べるなどの「協食」の機会を通じたコミュニケーション・豊かな体験・交流の場づくりを進めます。



▲「芽ちゃんこ鍋」で交流

2 国際的な視野でとらえる食文化の普及

「もったいない」の文化や食品ロスの削減、ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」、東京2020大会のレガシー、世界の多様な食文化などを国際的な視野でとらえ、食文化の普及を進めます。



▲ 小学校の給食「世界の料理(スペイン)」

3 災害時食支援ネットワークの構築

アレルギー、疾病、食べる機能、宗教・思想などの理由や、乳幼児や高齢者など、災害時に食への配慮が必要な人への食支援のため、区の内外でネットワークを構築し、災害対応力のある環境づくりを進めます。



▲ 災害時食支援ネットワーク検討会

地域における食育の取組

すみだ食育goodネットの取組



食育フェスの様子

▲ 区と「協働」で食育のイベント等を企画・運営しています



「芽」から始める「すみとかプロジェクト」

▲ 北海道十勝地域の芽室町と「食」を通じた「交流」を進めています

「すみだ食育goodネット」では、区の内外の様々な立場の人や団体をつなぎ、食育活動を推進しています。「人と人のつながり」や「食で人を育む」ことを第一に、区と協働で活動を展開してきました。現在は、北海道十勝地域の芽室町等、他の地域とすみだを食でつなげる活動を進めながら、食育推進のネットワークをさらに広げています。



すみだ食育 good ネットの皆さん



すみだ食育 good ネット HP

すみだ食育フェス2022

10月17日(月)～24日(月) 午前9時～午後4時

* 展示期間は10月20日(木)～24日(月)

[テーマ] 食育でみんながつくる笑顔の環 [ところ] 区役所1階アトリウム等 [入場料] 無料 [申込み] 期間中、直接会場へ * 詳細は今号6面を参照

エスディーズ SDGs(持続可能な開発目標)は、私たちがこの地球で暮らし続けていくために、2030年(令和12年)までに達成をめざす世界共通の17の目標です。1面に掲載する事業がめざす目標をアイコンでお知らせします。

17 パートナリーシップで
目標を達成しよう